

三つの死、その原因と神による解決

□第一部「三つの死とその原因」のアウトライン

1. はじめに（前提知識）：人の構造、死の意味、三つの死
2. 最初の人アダムの子孫への継承：罪の性質が遺伝により継承され、アダムの子孫への継承される。すべての人は生まれながら霊的に死んだ状態、そして必ず肉体の死を迎える。
3. 三つ目の死「永遠の死」：個人的な罪をさばかれ、火の池へ行く刑罰を受ける
5. まとめ：三つの死とその原因

□第二部「神による解決」のアウトライン

1. 霊的な死⇒「**霊の再生（新生）**」・・・3つの方法による。第一、信者を罪の性質による支配から解放する。十字架の上で「罪の性質」をさばき、支配権をはく奪する。第二、信者に新しい性質を与える。これにより、罪の性質に従うか、新しい性質に従うかを選択できるようにする。第三、聖霊が信者の内側に住んでくださり、神の命令を守り行う力を与えてくださる。
2. 肉体の死⇒「**体の復活**」・・・すべての人の罪を十字架上のキリストに転嫁し、キリストの義を信者に転嫁する。将来、定められた時に信者はキリストと同じように復活する。
3. 永遠の死⇒「**赦しと義認**」・・・人がキリストの身代わりの死を信じるなら、神はその信者のすべての罪を赦してくださる。さらに、神はその信者を義人と認めてくださる。よって、信者は、神のさばきを受けることは決してない。
4. まとめ：神による解決を受け取る方法は、キリストを信じる信仰のみ

アンケート

参加者総数（子どもを除く） 41（うち、午後から参加1、聖餐式のみ参加1）

アンケート提出者数 19（記名16、無記名3）

第一部：感想・意見

1. アダムが禁止命令を守ったとしても、善悪を知ることができたということがわかりました。
2. アダムの罪について、創世記から詳しく解説していただいたので、よくわかりました。驚きでした！
3. 善悪の知識の木から食べたときに、エバが蛇から誘惑されたけど、アダムがそれを見ていて、エバが死なないのを見て食べたという解説を聞いて、アダムの方がひどいということ初めて知って納得しました。
4. 今までアダムはエバのそばにはいなかったから、善悪の知識の実を食べてしまったのだと思っていました。今日の学びにより、本当にアダムに罪があったのだとわかりました。

5. 神の命令の拡大解釈のところで、口伝律法と同じだと思いました。
6. 神の唯一の命令を拡大解釈してしまう、都合のよいように受け取ってしまうことも、今の私たちにも通じることにこわくなりました。
7. 罪の性質のとげとげと黒い丸の違いなど、(図解で) よくわかりました。
8. 罪の性質が小さくなることが聖化と思っていました。全然無くならない自分の中の罪の性質にがっかりしていましたが、肉体の死が来るまで無くならないものだとなり、気が楽になりました。
9. 漠然としていたものがすべてつながった感じです。創世記の重要さを改めて感じました。それと伝道の重要さも。親しい人たちが火の池に投げ込まれるのは、たえられません。
10. 明確でとても分かりやすかったです。まとめていただき、ありがとうございました。ノンクリスチャンの友達やクリスチャンの友達にも、この資料で伝えたいと思いました。
11. 三つの死の意味は、よく理解できました。キリスト者になる前と、なった後での死について、理解が 180 度変わりました。恵みに感謝します。
12. 永遠の死の原因が「個人的な罪」にあること、しっかりと腑に落ちました。
13. 詳しく学ぶことによって、さらに神の愛が私にとって、素晴らしく、大きな恵みであることを一層思うことができました。
14. アダムの罪から三つの死が関係していたとは、初めて知りました。今までは、肉体の死に対して不安でしたので、肉体のことだけにとらわれていましたが、それ以上にこわい死があることを知りました。

第一部： 質問

1. 良心について。ハマスみたいな、テロ組織の人の良心って、どのようになっているんだろうと、と思いました。
2. アダムは罪が入る前であったにもかかわらず、なぜエバが木の実を食べるのを止めなかったのでしょうか。
3. エバが蛇に誘惑されている時、エバが実を食べてしまった時のアダムには、ためらいや罪責感は少しもなかったのでしょうか。その時からアダムは責任転嫁しようと思っていたのでしょうか。
4. 聖化とはどういうことですか。

第二部： 感想・意見

1. 神がすべての人の罪を十字架上のキリストの上に転嫁し、信じる者にキリストの義を転嫁してくださったということがよくわかりました。
2. I ヨハネ 3 : 9 の説明や聖化の過程など、理解できました。
3. 罪の理解があやふやでしたが、3つの罪が整理されて明らかになり、理解することがで

き、感謝します。

4. 12 ページの赦しと義認についての図は、十字架の意味がひと目で分かる素晴らしい図です。ありがとうございます。
5. 罪の性質によってがんじがらめにされている所から解放されること、信者が聖化されて行く過程でも罪の性質は小さくなったり、無くなったりはしない、という所がとても解放されて感謝だと思いました。罪の性質は肉体の死のときに、完全に無くなるものとされていることを、本当に嬉しく思いました。
6. クリスマンなのに、なぜこんなことをしてしまうのだろう、なぜ聖霊様は働いてくださらないのだろう、なんて毎日思っていました。でも、その考え方は違うことが分かり、少し安心しました。
7. 明確でとても分かりやすかったです。知っていたつもりが間違っ理解していたことに気づき、学ぶことの大切さを改めて実感しました。
8. 罪の性質が十字架にはりつけされたということ、これまでロマ書を幾度となく黙想しても今ひとつ理解が及びませんでした。今日、罪の性質を残された理由をお聞きでき、心からスッキリしました。
9. アダムのDNAを受けている私に、人間ではできないことを、神様のほうで解決を用意してくださったことに感謝いたします。喜びをもって信仰生活を送る大きな支えになりました。
10. 解決という落としどころがあって安心しました。また実践的な説明もあって、これからのクリスマン生活に大いに生かしていこうと思います。喜びでいっぱいです。
11. 小さい時から現在まで死に対しては、いつも恐れや不安をもって生きてきたと思います。イエス様の十字架ですべての解決があることを教えていただき、感謝します。
12. 神による解決があらかじめ定められていることに感謝します。白い御座のさばきのことを考えなくてもよいことに感謝します。自分の罪を告白することで罪責感にとらわれる必要のないことに感謝します。これからよりよい選択ができるように聖書を学んでいきたいと思っています。

第二部・質問

1. クリスマンは天国に召された時、この世で起こったことのすべての理由や原因がわかると聞きましたが、それは本当でしょうか（私も知りたいことがあります）。本当だとしたら、その根拠は、聖書のどこに書かれているのでしょうか。
2. 10 ページのところ、携挙にあずかるためには、教会に所属していることは必要でしょうか？（教会を「地域教会」の意味で誤解、個人的にメールで回答済）
3. 「新しい性質」が聖霊ではないことは分かりましたが、具体的に「新しい性質」とはどのようなものか、そこのところがクリアに理解できませんでした。
4. 義についてもう少し、知りたいなと思ってます。

5. パウロがこのようなメッセージをした理由は、当時の人も死について恐れをもっていたから、励ます目的だったですか？ 当時の人は、このパウロの教えに対して、どのように反応しましたか（異邦人、パリサイ人、サドカイ人）

全般について意見・要望

1. 参加できてとても良かったです。新しい発見もあり、信者として、イエス様が私の身代わりとなって十字架で死んでくださったこと、（内住の）聖霊を与えてくださったことに感謝し、（罪の性質ではなく新しい性質に従う）選択をしたいと思います。神の大きな愛と恵みを理解することができました。ありがとうございました。
2. エバのことばにもあるように、いかに神のみことばを正しく理解することが大切であるか、認識できました。
3. 聖餐式での説明の中で、動物の犠牲について、動物には罪がないという点は、新認識でした。
4. 質問の時間をもう少し長くとれたら、良かったです。
5. 質問コーナーが、とてもわかりやすく、理解できました。
6. 九州でのセミナーや聖会的なことが 5 年くらいなかったのも、本当によかった。すばらしい学びになりました。集会にあつまった兄弟姉妹にお会いできて、すごく励まされました。実集会 or ZOOM 参加をぜひしたいと思われました。学びで遅れをとってる感じでいっぱいでした。
7. 一日セミナーはできたら毎年開催してくださるとありがたいです。普段会えない兄弟姉妹方ともお会いでき、一緒に賛美し、学び、感想を言い合える時は、至福の時でした。
8. 一日セミナーにまたぜひ来たいです。とても恵まれ、分かりやすく感謝の気持ちでいっぱいになりました。それと同時にまたこういう機会があったら、行きたい、学びたいと心から思います。
9. 次回のセミナーも楽しみです。参加できるように、また、お友達も誘って参加できるように、神さまに祈って準備したいです。
10. また一日セミナーを期待しています。
11. 遠方からの参加ですので、宿泊施設もあるところで開催していただけますとありがたいです。
12. キャンプもまたあったら、嬉しいです。
13. 一泊二日のセミナーを希望します。ご準備など大変だと思いますが、書かせていただきました。
14. （久留米・麦の会での学びに関する質問）神の御命令で旧約のイスラエルの民に、他の民族を殺すようにされました。モーセの十戒に「殺すなかれ」と言われていることと相反すると思いますが……。どう説明すれば良いのでしょうか。